



(中央)黒川設計 黒川代表 (右)倉敷夢工房 三村理事長



倉敷夢工房

応募理由書

レストランを併設した就労継続支援施設です。

市街地に程近く、宅地開発が緩やかに進みつつも幹線沿いから離れた本施設は、田園と古い民家が点在する環境にあり、既存のコミュニティと繋がる計画を目指したいと考えました。

建物は、多目的室を中心に2つの作業場と、事務・管理、レストランの4つの棟に分化することで、民家に近いボリュームで構成しました。

各々4つの空間に切妻屋根を架け、それを階高のおさえた移動空間で繋ぐことで、内部空間に光と風を呼び込むことができます。仕上げは、瓦、漆喰、杉羽目板を採用し、陰影のある造形と色彩で田園風景を引き立たせています。年月と共に、自然な風合いが生まれ、周辺環境との調和・融合を意図しました。

レストランは、内部と外部が一体となった空間で、訪れるたびに美しい田園風景の豊かさを感じることができます。

施工者の素晴らしい技術と、真摯に運用する運営者によって生み出されている風景が、いつまでも心に残り、新しい交流が生まれていくことを願っています。

(応募作品名) 社会福祉法人 倉敷夢工房

